

第5回教育研究評議会（定例）

開催日	令和3年8月4日（水）
場所	本部棟2F会議室 and Web会議
出席者	学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），理事（教育・学生・情報担当）， 理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当），理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当）， 工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，教養教育院長， 副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学府長）， 副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長
列席者	学長特別補佐（産学連携担当），副理事（国際担当），近藤監事，林田監事

議題	NO	議題	結果	主な意見
議題1	(報告事項)	令和3年度科学研究費助成事業の内定状況について		三谷理事：学内支援のうち，URA支援において成果が見られているため、活用してほしい。
議題2	(報告事項)	米国輸出規制の周知およびアンケート実施について		三谷理事：日本の大学でも米国政府による制裁の対象となり、世界中の企業・大学と取引できなくなる可能性があるため、今後の施策計画立案を検討していきたいという趣旨である。
議題3	(報告事項)	部局間交流協定の終了について (1) 工学部と浦項工科大学工学部（韓国・終了）		
議題4	(報告事項)	部局間プログラム合意書の終了について (1) 情報工学府と国立台湾大学 電気工学コンピュータサイエンス学部（台湾・終了）		学長：選択評価Cでは、交流活動がない連携は終了させるなどみなおし、活動が活発な連携に予算を充てたことが評価された。今後もPCDAを実施してほしい。
議題5	(報告事項)	教育職員に関するテニュア中間審査の報告		三谷理事：科研費獲得を目指してほしい旨を伝えてほしい。また、大学ウェブサイト研究者情報の入力を部局長から促してほしい。
議題6	(報告事項)	新型コロナウイルスに関する本学の対応について		
議題7	(審議事項)	安全保障輸出管理実施手順の一部改正について	原案のとおり承認	三谷理事：米国の安全保障輸出管理の修正を受け、省令の原文により忠実な内容となるよう修正した。 学長：戦略会議では、規則を定期的に見直すべきという提案があった。
議題8	(審議事項)	教育職員等活動実績調査の導入に伴う学内規程等の改正について	原案のとおり承認	学長：アクティビティレポートは、積極的に活用してほしい。

議題	NO	議題	結果	主な意見
議題 9	(審議事項)	大学間交流協定の締結について (1) 韓国海洋大学校 (韓国・更新) (2) ウィタヤシリメティエ科学技術大学院大学 (タイ・更新) (3) マニパル高等教育アカデミー (インド・更新)	原案のとおり承認	学長：各部署においては、連携を活用してほしい
議題 10	(審議事項)	大学間ダブルディグリー合意書の締結について (1) ロレーヌ大学 (フランス・更新及び改正)	原案のとおり承認	学長：九工大からのダブルディグリー修了者を今後増やしていきたい。 三谷理事：欧米の大学と比較して、卒業研究などのラボワークにおける研究指導がロレーヌ大学から評価されている。 学長：教養教育院のグローバル教育にも今後結び付けてもらいたい。
議題 11	(審議事項)	さくらインターネット株式会社との包括協力協定書の締結について	原案のとおり承認	
議題 12	(審議事項)	教育職員に関する昇任適格審査委員会の審査結果について	原案のとおり承認 ①工学研究院 基礎科学研究系 助教 1名	
議題 13	(審議事項)	教育職員に関するテニュア審査に基づくテニュア付与について	原案のとおり承認され、役員会に付議 ①工学研究院 機械知能工学研究系 助教 1名 ②工学研究院 物質工学研究系 助教 1名 ③情報工学研究院 知能情報工学研究系 助教 1名 ④情報工学研究院 情報・通信工学研究系 助教 1名	三谷理事：大学ウェブサイト研究者情報の入力を部局長から促してほしい。
議題 14	(審議事項)	教育職員の選考について	原案のとおり承認され、役員会に付議 ①工学研究院 基礎科学研究系 教授 1名 ②教養教育院 人文社会系 教授 1名	
その他 (1)		第4期中期目標・中期計画について		学長：7月末に、素案を提出した。第4期中期目標案及び今後のビジョンについて、事務長を交えて部局長と意見交換の機会を設けたい。
その他 (2)		外国人教員が活躍できる環境について		学長：外国人教員が活躍できる環境について、改善の必要があれば、改善策について、人事課に提案して欲しい。